

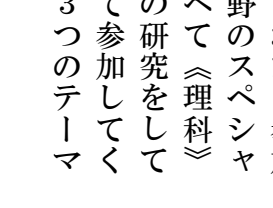
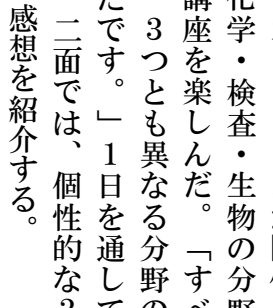
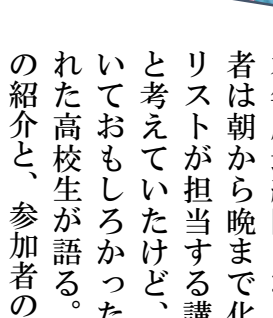
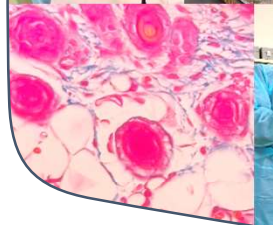
体験は忘れない!

オー
プ
ン
ラ
ボ
新
聞

発行人
StudioNoguchi



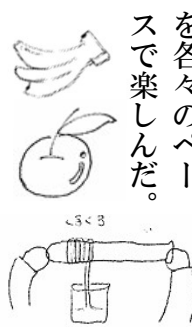
ショート動画



1月26日(日) 晴→雨→晴。
本年度最終回となるオープンラボが開催された。参加者は朝から晩まで化学・検査・生物の分野のスペシャリストが担当する講座を楽しんだ。「すべて《理科》と考えていたけど、3つとも異なる分野の研究をしておもしろかったです。」「1日を通して参加してくれた高校生が語る。二面では、個性的な3つのテーマの紹介と、参加者の感想を紹介する。

化学

『モノづくりのチャレンジ2 合成繊維と果物の香りを作ろう!』
これらの実験は透明な液体2種類を混ぜることで反応が進行する。一方は良い香りに変化し、もう一方は水に不溶な繊維になる。参加者たちはこの化学変化を各々のペースで楽しんだ。



▽構造式は苦手だけど実際に目で見て確かめるとわかりやすかったです。▽酢酸自体はくっさいけど薬品を入れるとよい匂いになって化学ってすごいなと思って思った。▽ナイロン○○のところの数字の意味もわかったし、ピセットで引き上げて試験管に巻き付けるのが楽しかったです。



薬学部
野口拓也准教授

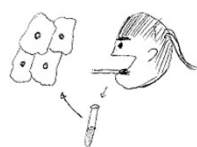
検査



危機管理学部
池上喜久夫教授

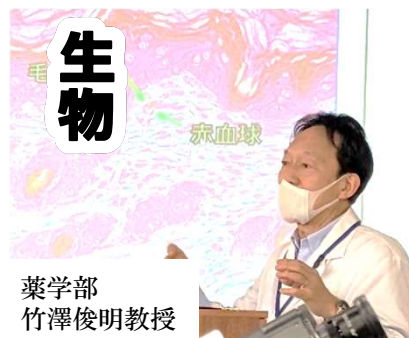
『ミクロの世界へようこそ 細胞診体験』

細胞診は、細胞の形や色を観察し病気になるっているかどうかを検査する仕事です。自分の口の中の細胞を採取して、染色して観察しました。カラフルな細胞達が顕微鏡の下で踊っているようにでした。



▽自分の細胞が見れてよかった。細胞の年齢によって色が違った。▽表面の方にある細胞が赤く染まるのがわかった。▽先生が優しく時間があつという間でした。▽染色作業が癖になった。▽臨床検査技師の仕事が医療において重要な役割を果たしていることがわかりました。

生物



薬学部
竹澤俊明教授

『栄養素やクスリの体の内を通り道を顕微鏡で覗いてみよう!』

栄養素やクスリは血管を通じ全身に広がるが、顕微鏡を使用し皮膚の断面を観察すると、毛細血管から離れた場所にも細胞が存在する。

この実験では2種類の染色方法の異なるサンプルの顕微鏡観察を行い、血管から離れた細胞へ栄養素やクスリを届けるなぞに迫った。▽なぞときの答えがわかった!▽赤血球がしらたまのような形だった。▽染色液を変えると部位ごとに色が変わってわかりやすかった。▽自分の皮膚が丈夫なのはコラーゲンのおかげだとわかりました。▽学生さんが優しく楽しい実験でした。

1日OPEN LABO.

- 10:00 開会式
- 10:30 テーマ① 化学
- 12:00 大学生とランチ会
- 13:00 テーマ② 検査
- 14:30 小休憩
- 15:00 テーマ③ 生物
- 16:30 閉会式・修了証授与



7時間のプログラムを終え、修了証を手にする参加者に「印象に残ったこと」の調査を行った。

▽どの講座も印象に残っていて、今日来てよかったなと思いました(中学生)。▽大学の学習は専門的で今までと違っていて大学生活が楽しみになりました!(高校生)▽コラーゲンの未来が楽しみ。しみも消せそう(高校生)。▽1日で3つの講座を受けることができて満足できた。次はもっと発展的な内容も知りたい(高校生)。▽お昼の時間、大学生と喋れて貴重な時間を過ごせました(高校生)。▽先生方の素晴らしい授業、そして、子どもたちにとって学ぶことの楽しさを体験できる貴重な時間となりました。将来を考えるうえで多くの教科を学べたことが良かったです(保護者)。

